

# 夕磐城時報

日五十  
印刷所 磐城時報社  
印刷人 岡田弘成  
発行所 磐城時報社  
一部金貳圓、一ヶ月金卅圓  
廣告料一行十二字、五十五日  
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

## 北支の一戦士が 貧困者に寄附

### 青沼市長感激

十五日青沼市長宛に北支の一戦士として歳末貧困者救済資金に五圓を送つて来た奇特な兵隊さんがある。この手紙によると  
小生は目下厳寒と戦ひ乍ら第一線にあり、〇〇輸送の大任を果して居ります、今年もはや余す處句日となつてを御察しい

## 勇壯な便りを最後に 星勝彌君戦死

### 近澤君 名譽の戦傷

兩角部隊上等兵田村旅人星勝彌君は十月二十七日戦死した旨發表された。同君は日立鑛山鑛務夫で茨城縣多賀郡日立町に居住してゐた、留守宅には妻と三女(二六)長女タカ(二三)次女かつ(二一)さんがある。一週間前十一月一日附の手紙で  
今日鑛山の安全日と思ふ、負傷は既に全快し今日〇郷を目指し戦友の仇討ちに第一線に出る、歸る時は白木箱に入つて歸ると便りがあつた。

## 遺骨凱旋

戦死した小名濱町出身伍長年未特價品大賣出し中であつた、日頭同店は品質本位

社寫眞部長藤澤善吉氏でその外支那事變ニュース映畫がある。  
▲さの、う義士會  
十四日は赤穂義士討入りの記念日で郡内各學校ではこの日を義士會と定め學校長の講話や武道大會の催はしがあり盛會を極めた。

### 讀賣新聞 戦況報告會

讀賣新聞社の決死從軍報告會は十五日午後五時から世を界館に開く、戦況報告は同

### 四倉濱の水揚高 七十一萬圓突破

鰯漁本格的になれば  
百萬圓は確實

### 田中絹代 店頭で挨拶

市内三丁目大黒屋洋品店は起せしむるため二十日には各小學

### 小名濱の 二十日からの納税デーに 小學校児童を動員

全市に旗行列

### 伊藤一氏が 追善興行

平市出身伊藤一氏は亡父の十三回追善興行を十五日から三日間樂館に催はす

### 自宅に貯蔵 ダイナマイトを

下小川村關場土木請負業箱崎金市(四一)は工事に使用するため購入したダイナマイト及び雷管を火藥庫以外の自宅に貯蔵しておいたので銃砲火藥取締違反として平區で罰金二十圓に處された。

### 感電即死 内郷村警

過般平署に檢舉された小名濱町の小名屋一家を中心とする大賭博團三十餘名は既報の如く平檢事局に身柄を移され中里檢事の取調べを受けてゐたが昨十四日左記二十八名が起訴處分に附された。

### 小名濱の 二十八名起訴

野崎忠治 猪越三郎 中田清 鈴木武八 吉田武男 川口徳一 小松繁藏 小山金太郎 大友清 野寺好雄 藤社虎雄 吉田兼平 佐藤安雄 河野道太郎 野口鐵太郎 佐藤文治 古口勝五郎 齋辰吉 鈴木守正 小松正男 坂本秋帆 鈴木辰雄 鈴木ハツ 鈴木勇六 小野キヨ 大平トメ

中設置した組合には市から奨励金を贈る筈である。二十三日には滞納金の整理をなし等徹底的に納税思想を喚起する筈である。

嗚みつい罰金  
内郷村鑛炭坑夫鈴木喜又(三八)は去月三十日同字の鈴木平造方で家賃の事から口論をなし平造の右乳部に刺付き全治二週間の傷害を與へ平區で傷害罪として略式罰金二十圓に處された。

優勝印高級リロパン  
ドニコ帳簿  
デリカ人名簿  
代理店  
魁文堂  
ウエル萬年筆  
ムツリリニペン  
ゼネラルカーボン紙

## 防寒洋品

お寒さの御用意に・時節候の御啓蒙に  
皇軍將士の慰問費に・最も實用的な防寒洋品を

品質本位の 野洋品店 平 53

---

## 牛豚肉

平町田町  
三三三三三  
電話三三三三番

## 昭和三十三

電話三三四〇番

---

## マルトモ書店

電話(124)番  
電話(234)番

## 昭和三十三

電話三三四〇番

---

## 昭和三十三

電話三三四〇番

御得意の御禮に!

パーマネントウエーブ

今や、世界的流行であります  
お値段 一四圓...全部  
●時間の経過に能率増進  
●時代の要求するパーマネント  
●今が絶好のチャンス  
現狀維持では、時代に残されてしまう。  
御結婚御着付 大サーピスに  
最新美容法を研究し  
その奥義を  
修得致して参りました。  
白赤毛染

水野化粧院  
水野 冬子  
平市駅前 電六七八  
自宅 電五二五

魚清自慢のなべ料理

鳥なべ。ちりなべ  
よせなべ。ねぎなべ  
かきなべ。はもなべ  
あんこなべ  
出前も迅速に致します

魚清食堂

電話六三三番

債券 賣買 金融

質物一般 多田井商店

平市大工町  
電話五九一  
振替台一五三九

シモヤケ家傳藥

是までシモヤケは暖かくならねば治らぬ  
ものと諦めて居つたのが一日二、三回の  
御使用でクツれたシモヤケも忘れた様に  
治ります。

現今の塗薬と異り番法により根本から除去する  
のであります。シモヤケは寒さの爲なるもので  
塗薬では決して治るものではありません。又クツ  
レタンモヤケに塗薬では塗布と同時に痛みを感じ  
たりカユミを増したり致しますが、此薬は無刺戟  
の中に心地良い番法により皮下の血行を良くし幼  
き御子様方にも喜ばれて如何にクツレタンモヤケ  
でも完全に全治致す事を保證致します。  
是非一度御試下さい。

東京市丸井邦寶堂  
福島 兩縣特約販賣 伊藤石炭店  
茨城 平市一丁目 電話三四九番

和洋銅鐵金物問屋 久金屋商店

諸橋久太郎  
電話九九番

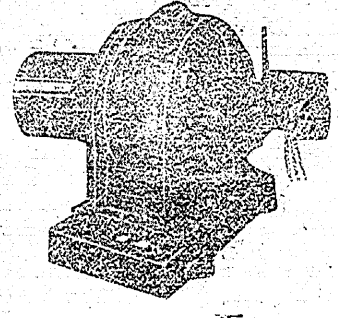
移轉お知らせ

毎度御負下され深謝致します。弊店儀今回...  
●平市三丁目日本通り目抜の場所  
に移轉致しました。更に御客様本位に働む覺悟  
で御座いますれば何卒倍舊の御聲援の程偏へに  
懇願申し上げます

洋服店 正札堂

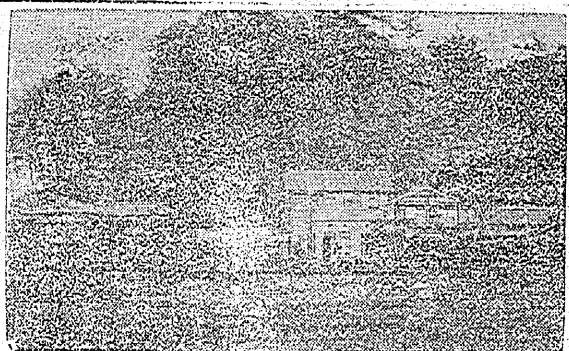
本町三丁目(梅原米穀店隣)  
電話四三六番  
◎お洋服は今が買時です  
生地は優秀、柄は流行、而も値段は超安値  
此の三拍子揃つた弊店の勉強振りをあなたに  
然も仕立はお眺へと同様、寸法は特別に各種取  
揃へ...必ず御満足の戴ける當店自慢の大サ  
ビスです。

モートル 變壓器 修理販賣



平月見町 佐藤鐵工所  
(電話三六二)  
◎事務員募集可成簿記に経験あるもの

忘年会 新年會



常磐線湯本驛  
鐵道指定旅館  
小瀧鑛泉  
電話小名濱〇三

煉炭 各種特價販賣

一、豆炭  
薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經  
濟燃料トシテ御勵メ致シマス

阿部石炭商店

電話三十七番

可愛らしいお子様方 七五三御祝品

種々取揃へました ツルヤ

蓄膿症 根切藥 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑あり、雖他藥の及ばざる  
良藥で、左の病症の方は一時も早く服用  
され快癒されん事を御奨め致します  
蓄膿症、慢性急性性鼻加答兒、鼻汁多加症  
頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり。  
因其他鼻骨彎曲並に中耳炎は偉大なる神効ありと賞  
讃されて居ります  
磐城國平市一丁目  
快鼻湯製造元 水野藥局  
責任製劑者 藥劑師 水野清  
電話六九九番

腸胃科 胃腸病科  
花柳病科 性病科  
泌尿器病科 皮膚科  
肛門病科  
松竹院 内科 門專  
性病科 胃腸科  
院醫科 性腸科  
(番七〇一電) 町南市平